

**製品名: シスタチン 11 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09688**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,ELISA   |
| 反応性    | ヒト、ラット、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |                                       |
|------|---------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量  | 17kDa                                 |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | CST11  |
| 別名           | CST11; CST8L; Cystatin-11                      |
| 遺伝子 ID       | 140880.0                                       |
| SwissProt ID | Q9H112   |
| 免疫原          | 抗血清はヒト CST11 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130 |

**背景**

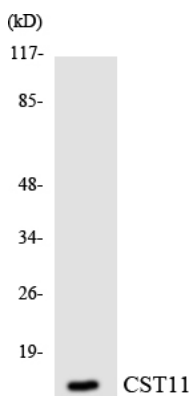
シスタチンスーパーファミリーは、複数のシスタチン様配列を含むタンパク質を包含する。メンバーの中には活性システインプロテアーゼ阻害因子を持つものもあれば、阻害活性を失っているか、あるいはそもそも阻害活性を獲得していないものもある。このスー

パーファミリーには、1型シスタチン（ステフィン）、2型シスタチン、キニノーゲンの3つの阻害ファミリーが含まれる。2型シスタチンタンパク質は、様々なヒトの体液や分泌物に存在するシステインプロテアーゼ阻害因子の一種である。20番染色体上のシスタチン遺伝子座には、2型シスタチン遺伝子と擬似遺伝子の大部分が含まれる。この遺伝子はシスタチン遺伝子座に位置し、大腸菌に対する抗菌活性を示す精巣上皮特異的タンパク質をコードしている。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする2つのバリエーションが生じる。[RefSeq提供、2014年9月]機能：グラム陰性菌である大腸菌に対して抗菌活性を有する。精子の成熟および受精に関与する可能性がある。類似性：シスタチンファミリーに属する。細胞内局在：精巣上体の核および細胞質。精子の先体後部および尾部に局在する。おそらく精子の外表面に局在する。組織特異性：精巣上皮および内腔、ならびに精子（タンパク質レベル）に検出される。

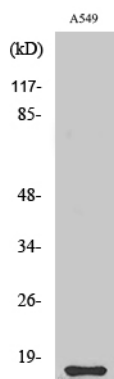
## 研究分野

-

## 画像データ



CST11 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



シスタチン 11 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析